



## リフラクトリーセラミックファイバー（Refractory Ceramic Fiber）

### – 幾何学的特性

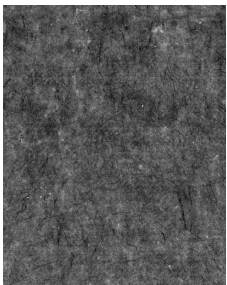
リフラクトリーセラミックファイバー（rCF）の長さ及びその他の幾何学的特性は、糸や不織布のような rCF 複合材料の製造において重要な要因になります。再生利用における rCF ステープルファイバー（有限長繊維）はロービング（粗糸）または一本の繊維として利用可能です。

rCF や rCF ロービング、ヤーン、不織布の幾何学的特性は測定システム FibreShape で測定することが可能です。主な機能は rCF の長さを分析することですが、向きや幅、色の比、テクスチャーも分析することが可能です。幾何学的特性からは素材の質、強度、均一性を予測するための情報が取得できます。

### 異なる rCF の分析

#### 不織布

リサイクル炭素繊維（50%）+ ポリアミド繊維（50%）製



素材提供：German Institute of Textile and Fiber Research Denkendorf

色の割合や配向分布に興味をお持ちですか？  
是非お問い合わせください！

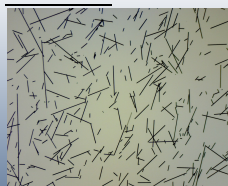
#### rCF ロービング



素材提供：STFI - Textile Research in Saxony

繊維束の長さの平均を調べたいですか？  
rCF の特性に関するご質問をお送りください！

#### rCF 繊維



素材提供：the Faserinstitut Bremen

繊維の長さや幅の分布を知りたいですか？  
サンプルは rCF 繊維のみでしょうか？  
ガラス繊維との混合物でしょうか？  
混合比を調べることができます！